

「秋田大学学生海外短期研修支援事業」実施報告書

所属：教育文化学部 国際言語文化課程 学年2

氏名：平山知実

研修先大学・機関名（国）：黒龍江大学（中国）

在籍身分：留学生

渡航年月日：平成23年9月16日

帰国年月日：平成23年9月30日

○研修先での学習内容

私は黒龍江大学で中国語を学びました。内容は主に聞き取り、文法、発音の授業でした。クラスが実力別で分かれているので、内容も自分のレベルに合わせていて授業を理解し易かったです。

○研修機関の生活面について

日本と比べて中国では、朝早い時間帯から1日がスタートします。大学の授業も午前中に終わります。公園など人々が集まる広場では、朝早くても大勢の人々が太極拳や歌などをして1日の始まりを楽しんでいました。

○研修機関全般にわたる感想

私にとって今回中国を訪れたことが、初めての海外経験でもありました。そこでは驚く事が多く、いくつか理解に困るような体験や文化の違いもありました。しかし今回、大学に通うことを中心に中国の日常的な面を見ることができました。日本とは少し違った生活リズム、食文化、交通ルールなどに関しては慣れない部分もありながらも、生活する事の新鮮さがありました。また先生や生徒、街の人々、働く人々まで伸び伸びと自由に暮らしている印象も受けました。日本とは少し違い、羨ましい点でもありました。

○今後の勉学計画

今後はより一層中国語の授業に取り組みます。とくに中国語の会話に力を入れたいと思います。黒龍江大学の先生方は、分かり易いようゆっくりと中国語を話して下さいましたが、現地の人々の中国語の速さには全くついていけず、その事が刺激になりました。次回中国を訪れた時にはそのような事がないように、しっかりと語学力を身につけていきたいと思います。